

2019 年度 漢字まなび活動助成 活動報告書

団体名：福島県漢字同好会

代表者名：会長 八重樫 一

下記の活動について活動を終了いたしましたので、報告いたします。

記

1. 活動名	笹原宏之先生講演会
2. 活動日・活動期間	令和元年 9 月 1 日
3. 活動場所	郡山市 市民交流プラザ 7 階 大会議室
4. 活動目的	明治から令和へ 150 年の間に変化した漢字の解説
5. 対象	会員。会員以外の一般市民。県内外不問。
6. 参加費	無料
7. 参加人数	88 名 内訳 (小学生 名、中学生 名、高校生 名、一般 88 名)
8. 活動結果	(自由記述・写真貼り付け等可) 講演内容 明治から現代まで、文字生活の中の漢字の様子を、あまり顧みられない文字資料に着目して振り返っていきます。 1) 明治時代 1868 年～1911 年 造字の時代から造語の時代へ 2) 大正・昭和戦前 1911 年～1945 年 大衆化と漢字政策 3) 戦後～平成 1945 年～2019 年 4 月 30 日 漢字制限と緩和・情報化・国際化 詳細は別添カラー資料を参照してください。

以上

・複数ページにまたがっていただいても結構です。
・本報告書の内容は、当協会ホームページ等で公表します。写真等は公表しても差し支えないものをご提供ください。